



人権とは？～未来ある海洋高校生に期待すること～

令和4年5月2日(月)、佛教大学 副学長 原 清治教授をお招きし、人権講演会を実施しました。自分の夢に自信を持つこと、仲間の夢を応援すること、今の自分や仲間を大切にすることなど、心に響く熱いメッセージをいただきました。これからの学校生活の過ごし方や将来について生徒一人ひとりが考えるきっかけとなりました。

海洋高校では目標を持って授業に臨む生徒たちを応援・サポートしています。



佛教大学 教授 原 清治先生

クリーン・クリーン・クリーン

4～5月にかけて、各地で清掃活動が実施され、延べ100名以上の海洋生が参加しました。

4月17日(日)は「第47回クリーンはしだて1人1坪大作戦(天橋立を守る会主催)」に参加、5月15日(日)は「第10回由良川クリーン大作戦(京都府立綾部高等学校由良川キャンパス分析化学部主催)」に参加、5月26日(木)には本校に隣接する砂浜において「海ごみゼロウィーク※(環境省、日本財団主催)」を実施しました。

陸域や河川の環境改善に取り組むことが、海の未来を守っていくことにつながっていくと実感することができました。また、豊かな自然や美しい景観の中で活動することにより、すがすがしい気持ちになりました。

※5月30日(ごみゼロの日)から6月5日(環境の日)を経て6月8日前後の期間を「海ごみゼロウィーク」と定め、海ごみ削減に向けた全国一斉清掃活動への参加を全国に広く呼び掛けているものです。本校では、海洋科学科海洋ごみ研究班が中心となり、本校に隣接する砂浜の清掃に取り組んでいます。



4/17 クリーンはしだて1人1坪大作戦



5/15 由良川クリーン大作戦



5/26 海ごみゼロウィーク

ボート部 インターハイ出場決定

5月14日(土)、滋賀県立琵琶湖漕艇場において「第70回全国高等学校ボート選手権大会京都府予選」が開催され、12クルー・16名が出場しました。女子シングルスカル 長谷川果帆さん、男子ダブルスカル 谷口 悠真さん、田村 哉人さんの2種目で見事1位となり、インターハイ(全国高校総合体育大会、8月開催予定)への出場権を獲得しました。

今回、3年生を中心に7クルーが決勝戦に進出することができ、日頃のトレーニングの成果を発揮することができました。全国の舞台上で活躍できるようこれからも練習に励んでいきます。



写真 長谷川果帆さん



写真左 谷口 悠真さん、右 田村 哉人さん

ヨット部 国体出場決定

5月14日(土)・15日(日)に、滋賀県柳ヶ崎ヨットハーバーにおいて「第77回国民体育大会セーリング競技京都府選手選考会」が開催され、5クルー・5名が少年男子レーザーラジアル級(1人乗りヨット)に出場しました。3年生 松浦 瑠星さんが総合順位で1位となり、国民体育大会(10月開催予定)への出場権を獲得しました。

レース当日は、風が強く、時折吹き抜ける突風への対応が求められる難しい展開でしたが、本校生徒全員がトップ集団を帆走する場面もありました。これまで懸命に練習に取り組んできた過程が選手の大きな支えとなり、自分心身の帆走を貫くことができました。全国大会でも、より高い目標を目指して頑張ります。



写真 松浦 瑠星さん

レスリング部 アジア大会出場決定

1年 升田 夏実さんが日本代表選手として、2022年U17アジアレスリング選手権大会(開催地 キルギス共和国・ビシュケク、6月開催予定)に出場します!

升田さんは、3歳から「京都海洋レスリング教室」に参加しています。本校に入学する直前に東京で開催された「2022JOCジュニアオリンピックカップ令和4年度ジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会」U17(2005～2006年生まれ)49kg級で準優勝し、今大会への出場が決定しました。

本校からは、今井 佑海さん(2019年度 本校卒・現 日本大学4回生)以来の日本代表となります。応援のほど、よろしくお祈りします。そして、みなさんも「京都海洋レスリング教室」で世界を目指しませんか?



写真左 升田 夏実さん

目指せ 資格王(その2) ビジネス文書実務検定



教室で配布されるお知らせや書類等を「文書」といいます。ビジネス文書実務検定は、文書等を速く、正確に作成するための知識や技能を測る検定です。全国商業高等学校協会主催で、令和2年度には32万人以上が受検している権威のある検定です。検定内容は、速度部門(10分間の文字入力実技試験)、文書部門(筆記試験と文書作成実技試験)に分かれているので、挑戦しやすいですね。

海洋高校では1年生で週2回、2年生で週2回、さらに食品経済コースでは3年生で週3回、「海洋情報技術」という授業で学習します。

学習期間	1・2年次
費用	1～3級 約2,000円 (検定代、テキスト代を含む。)

過去問題(1級文書部門)に挑戦しよう!(答は右下)
問 次の各問の答えとして、最も適当なものをそれぞれア～ウの中から選び、記号で答えなさい。
① 2月の時候の挨拶はどれか。
ア. 余寒の候、イ. 厳冬の候、ウ. 初冬の候、
② 「ワープロ」を「ワープロ」に編集するショートカットキーはどれか。
ア. **Ctrl**+**B** イ. **Ctrl**+**O** ウ. **Ctrl**+**I**
第67回ビジネス文書実務検定第1級ビジネス文書部門筆記問題より抜粋

行事・イベント情報

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大幅な変更がある可能性があります。詳しくは、本校HPをご覧ください。

6/13(月) 高校生レストラン(宮津)
11:30-13:30
道の駅 海の京都 宮津内にある立体駐車場「パーキングはままち」1階レンタルスペースにて、季節のお弁当(200円)やスイーツ(30円)を販売します。

6/18(土) 高校生レストラン(本校)
11:00-14:00
海洋高校内で高校生レストランを開催します。“海洋高校 ブイヤベースラーメン(300円)”他、数量限定のお弁当やスイーツはいかがですか?

6/19(日) 丹後通学圏合同説明会(与謝)
与謝野町生涯学習センター-知遊館において開催され、海洋高校も参加します。中学生のみなさんは、中学校の先生を通じて申し込んでください。

6/29(水) 期末考査(～7/4)
7/4(月) 南部中学校対象説明会
13:00-17:00

ホテル ルビノ京都堀川において、中学校教員及び中学生の保護者対象の説明会を実施します。保護者の皆様から直接申し込みいただけます。保護者対象説明会の時間は、15時30分～17時です。

8/1(月) 中3生対象 第1回学校説明会
8/2(火) 中3生対象 第1回学校説明会
8/3(水) 中1・2生対象 学校説明会
水産・海洋分野の実習をとらして、海洋高校の魅力を感じてください! 別途、案内します。

過去問題に挑戦しよう!
答 ①ア ②ウ



6月18日(土) 高校生レストランでご賞味ください!

科学で美味しく ブイヤベースラーメン

食品経済コースでは、3日間のキャリアトライアル(集中実習)を実施しました。集中的に実習することで、関連就職先でも専門性や協調性を発揮して作業できる力を身に付けることが目的で、希望進路の選択につながっています。

5月11日(水)には、低利用資源である魚の頭や中骨を丁寧に前処理し、本校の高校生レストランで販売しているブイヤベースラーメンの味付けの方法について学びました。

ようこそ トラフグの赤ちゃん

今年度も、トラフグの稚魚 350尾を入荷しました。入荷時点でのトラフグは、魚体重が1gにも満たないオタマジャクシほどの大きさです。

この小さなトラフグの飼育管理を担当する2年生は、愛らしい姿の稚魚を見て喜ぶ反面、この魚たちの健康や成長は自分たちの管理次第であることを実感し、緊張した面持ちでトラフグを眺めていました。命に向かい合う日々の始まりです。

立派なトラフグを育てられるように頑張ります。



トラフグの稚魚

他己紹介のためのインタビュー

今年度から国語科の新しい科目「現代の国語」がスタートしました。話す、聞く、書く、読むといったさまざまな言語活動によって、国語力を伸ばします。

今は、「他己紹介」をテーマにペアワーク等を通して学習を進めています。「疑問を持つこと」「共通点を見つけるといい」といった意見を参考にしながらインタビューを進めます。聞き取った内容はスピーチ原稿にまとめ、クラス内で発表します。

入学式から1ヶ月が経ち、さらに互いを知るよい機会ともなります。どのように紹介してくれるのか、発表の内容が今から楽しみです。



相手の魅力を引き出す質問を投げかけます。

漁業実習と停泊実習

本校には、実習船「みずなぎ(258トン)」があります。航海船舶コースでは、実習船を活用したさまざまな実習を行います。

3年生は、4月に2泊3日の日程で底曳網漁業実習を実施しました。2年生も5月に2泊3日の日程で実習を行いました。棧橋に係留したまま停泊実習を実施しました。船長になるために必要な船舶の設備の取り扱いを学び、船上での集団生活に慣れる経験を積みました。

漁業実習も停泊実習も、安全第一の意識を持って取り組んでいます。



網いっぱい獲れたハタハタ

まるで宇宙服?

丸い頭に、ごつごつした体…。まるで宇宙服のようです。

これは、ヘルメット潜水といい、潜水方法の一種です。ガラス窓のついた金属製のヘルメットに防水性のスーツに身を包み、体を安定させるために胸の前後に約30kg、両足に約20kg、体中に合計70kgの重りを着けて潜水します。

今回は、海洋技術コース2年生が初めてのヘルメット潜水実習を行い、新しい体験に緊張感を持って取り組みました。今後は、レジャーダイビング等で一般的に用いられるスクーバ潜水等にも、どんどん挑戦していきます。



水中では浮力がはたります。

部活動 公式大会上位入賞おめでとう

◆令和4年度 全日本ウエイトリフティング選手権大会

4月28日(木)～5月1日(日) 会場 愛媛県新居浜市市民体育館
男子73kg級 第4位 2年 東 楽映さん
女子55kg級 第4位 2年 川崎菜々紗さん
大学生や社会人も出場する大会にて、入賞を果たしました。

◆第70回全国高等学校ボート選手権大会京都府予選

女子シングルスカル 優勝 3年 長谷川果帆さん
男子ダブルスカル 優勝 3年 谷口 悠真さん
男子ダブルスカル 優勝 3年 田村 哉人さん

◆第77回国民体育大会セーリング競技京都府選手選考会

少年男子レーザーラジアル級 優勝 3年 松浦 瑠星さん
少年男子レーザーラジアル級 第2位 3年 狭間 輝さん

生徒会の今

5月21日(土)に開催された両丹総合体育大会に向けての壮行会や生徒総会(決算・予算)の準備を進めました。

生徒会副会長 3年 松本 若菜



決意を述べるサッカー部主将 小長谷柊心さん

「海洋だより」の改善のため、アンケートに御協力ください。
(回答期限6月1日～30日)



今月の生き物 プロトプテルス・エチオピクス



歴代のマリンバイオ部員が大切に飼育を続けてきたこの魚は、5月5日で飼育を始めて10年になります。アフリカ肺魚の仲間、その中でも最大種です。野生下では全長が180cmに達する個体もいます。祖先は約4億年前のデボン紀に誕生したため、古代魚とも呼ばれています。肺魚なので、水面に口を出して呼吸をする姿を観察できます。アフリカ中央部から東部にかけて生息し、乾季には粘液を分泌して泥の繭を作って夏眠し、次の雨季まで泥の中で過ごします。肺呼吸は、乾季を乗り切るために獲得した特殊な能力です。

飼育は手間が掛かります。肉食性が強く、単独飼育が基本です。また、排泄物が多いため、頻繁な換水と濾過設備の掃除が不可欠です。力が強く、暴れた時にヒーターをたたき割られたこともあります。飼育下でも全長1mに達することもあり、大型水槽が必要です。飼育当初は60cm水槽でしたが、現在は120cm水槽で飼育しています。

世話の掛かる魚ですが、いつもきれいな水を保ち、大切に飼育しています。来校の際にはぜひ見てほしい魚です。できるだけ長生きができるように、これからも飼育を続けます。

校長室より

新年度開始早々も、順調に教育活動を展開中!

1年生:半数以上が自宅以外の寮・下宿から通学していますが、次第に学校生活や入部した部活動にも慣れてきました。水産海洋基礎(実習)の授業では、先日からカッターで海にデビューしています。「公共」や「現代の国語」等、新しい学習指導要領に基づく授業も定着してきました。2年生:学科・コースに所属しての専門性の高い実習も始まり、5月10日(火)からは、4コースで、キャリアトライアル(座学授業ではなく、学校外との連携を含む実習中心の授業展開)に取り組みました。3年生:卒業後の進路決定に向けた取組が早くも本格化し、本番さながらの面接練習も実施されています。

部活動でも、続々と吉報が届いています。本誌面にも紹介されていますように、ボート部とヨット部がそれぞれ全国大会出場決定、レスリング部では国際大会への出場を決定しています。

ウエイトリフティング部では、第37回全国選抜大会で、2年生 東さん、川崎さんの2人が全国優勝並びに最優秀選手賞受賞、うち川崎さんは高校新記録という快挙を達成。さらにこの2人は、2022年世界ユース選手権大会(メキシコ合衆国)への代表選手に選出されています。(ただし、日本はコロナ禍のため出場見送り)

高校で始めた部活動から全国・世界大会に出場しやすい海洋高校です!新しい自分に出会い、可能性を伸ばしたい人は是非海洋高校へ!